(第1号様式)

合児利 、 童用 ※の者 フリガナ

障害福祉サービス等利用者負担額減額・免除等申請書 (特定障害者特別給付費由請書)

区役所受付印	1
	\

*齢(申請日時点)

					(1)		ינית גוו דר		(工明日)					
(申請先	:) 横浜	市		区長										
次のとお	り申請	します	•	申請年月日		年	月	日					**********	
申	フリ	ガナ							個人番号					
申請者(氏	名							生年月日	年		月		日
*	居信	主地	=	-						電話番号	클			

児童の氏名 〜場が * □ 申請者(及び児童)については、障害福祉サービス等支給申請書のとおりです。 (障害福祉サービス等の支給申請と同時にこの申請をする場合には、チェックしてください。記入を省略できます。)

		i e
申	請する減免の種類(該当項目にチェック(☑)してください。)	
	□ 1 負担上限月額に関する認定	
対	次の区分の適用を申請します。	
象者	□ 生活保護受給世帯 (生活保護決定市区町村名 :)	74 TH
全	□ 市民税非課税世帯に属する者 ※廃業会業のサーバスを利用する場合には、NTの②②のどれらかまではまるまによっかなしてください。	確認
全員	※療養介護のサービスを利用する場合には、以下の①②のどちらかあてはまる方にチェックしてください。 利用者本人の合計所得金額及び障害者基礎年金等の収入の合計額 : □ ①80万円以下 □ ②80万円を超える	
	□ 市民税課税世帯(障害者:所得割16万円未満、障害児:所得割28万未満)に属する者	
	□ 2 療養介護利用者に対する医療型個別減免に関する認定	
	療養介護のサービスを利用し、次の条件に該当するため、医療型個別減免を申請します。	確認
	□ 利用者本人が20歳以上で、市民税非課税世帯	
	□ 利用者本人が20歳未満	
	□ 3 施設入所者に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(入所施設の食費等軽減措置)	
該	介護給付費の対象となる障害者支援施設に入所し、次の条件に該当するため、特定障害者特別給付費を申請します。	
当者	□ 利用者本人が20歳以上で、生活保護受給世帯	確認
	□ 利用者本人が20歳以上で、市民税非課税世帯	
0	□ 利用者本人が20歳未満	
み	□ 4 グループホームの入居者等に対する特定障害者特別給付費(補足給付)に関する認定(家賃軽減措置等)	確認
	グループホームに入居し、次の条件に該当するため、特定障害者特別給付費を申請します。	
	□ 生活保護受給世帯又は市民税非課税世帯	
	□ 5 生活保護への移行防止措置(定率負担減免措置、補足給付の特例措置)に関する認定	確認
	生活保護への移行防止措置(□ 定率負担減免措置 □ 補足給付の特例措置)を申請します。	
	□ 境界層対象者証明書あり	

<留意事項>

- 留息事場? 利用者負担額を算定するために、裏面の世帯状況、課税状況等を記載してください。 <u>就労継続支援利用者のうち、障害基礎年金を受給している方は、その旨が分かるもの(年金証書の写し等)をこの申請書に添付してください。</u> 施設入所者・療養介護利用者の方は、申請者の収入を証明する書類(年金・手当等の受給額が分かるもの、確定申告書等の写し)をこの申請書に添付してください。また、補足給付の申請を行う場合、施設入所の方は必要経費(租税・社会保険料)の額を証明する書類を、グループホームに入居の方は家 賃額を証明する書類(利用契約書等の写し)を、この申請書に添付してください。なお、利用者が18 歳未満(施設入所者は20 歳未満)の場合は世帯員 全員分の書類が必要です。
- 4 記載内容が事実と異なった場合は、後日給付費の返還を求めること等がありますので、注意して記載してください。

この申請書の記載事項に間違いないことを申し立てます。また、介護給付費等支給に係る利用者負担の確認にあたり、利用者本人及び世帯員の所得状況を、区役所福祉保健センターの職員が関係機関へ調査することについて同意します。 立 (記名押印または自署) 申請者 印

意						
沃	受給者証 (障害福	至等の送付物を、利用者の居住地とは別の宛 1祉サービス等の支給申請と同時にこの申請	1先へ希望される場 fをする場合には、	合は送付先をご記入 記入不要です。)	ください。	
送付先	氏名		申請者との関係		電話番号	
ال	住所	⊤ -				
	申請書を請	己入した人: 🗆 申請者本人 🗀 本人以外	(以下についても	ご記入ください。)		
記入	氏名		申請者との関係		電話番号	
者	住所	T -	_	_		

(裏) 世帯状況・収入等申告書

				生生	F月日			申請者	扶養親族	等の人数		市民税の	の課税状況
	氏名			個人	人番号	ļ.		からみた 続柄	16歳未満	16~18歳	年度 課稿	说・非課税の別	差引所得割額/年 (課税の場合のみ)
⋾請者		_						本人	人	人		〕課税 〕非課税	
請者			大・昭		:	月	日		人	人		〕親税	
の温		平・	令		<u>.</u>	73		妻・夫	人	人		〕非課税	
1内石			大・昭	<u> </u> 年	Ė		<u> </u>		人			〕課税	
		平・	节					-	人	人		〕非課税	
		明・平・	大・昭	<u> </u> 年	Ē	月	日		, , ,			〕課税	
帯員		4.	TT					-	人	人		〕非課税	
		明 · 平 ·	大・昭	年			日					〕課税	
			13						人	人		〕非課税	
ービ	スを利用する児童	重の親か	単身赴	任等で別世	世帯で	ある場合	は、下記	の欄もご	記入くだ	さい。			
		明 · 平 ·	大·昭 令	年	Ē	月	日]課税	
注所 利用者 本人ま 本人及	〒 以下の項目に 本人の収入等のなまたは配偶者のど なび配偶者がとも	伏況 ちらか に市民	に市民和 税が非記	党が課税さ 課税である	れてい	いる。	→ 記入 → 下記	は以上で 【の項目に	す。 進んでく;] 非課税 くださ	
主所利用者本人を本人及用者本人を	以下の項目に 本人の収入等のな または配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1	状況 ちらか に市民 月~12	に市民和 税が非記 2月の収	説が課税さ 課税である 入等の状況	れてい 。 兄につ	いる。	→ 記入 → 下記	は以上で 【の項目に	用する方 す。 進んでく:	 のみ、i		くださ	L1 ₀
主所利用者本人ま本人及用者本人である。	以下の項目に 本人の収入等の または配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書	状況 ちらか に市民 月~12	に市民和 税が非記 2月の収	説が課税さ 課税である 入等の状況	れてい 。 兄につ	いる。	→ 記入 → 下記	は以上で 【の項目に	用する方 す。 進んでく:	つのみ、 。		くださ	听処理欄 】
主所利用者は本人の用者本人の合計所	以下の項目に 本人の収入等のと または配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 所得金額	状況 ちらか に市民 月~12	に市民和 税が非記 2月の収	説が課税さ 課税である 入等の状況	れてい 。 兄につ	いる。	→ 記入 → 下記	は以上で 【の項目に	用する方 す。 進んでく:	のみ、 。	 ご記入 	くださ	、
主所利用者はおれる計画をおいる。	以下の項目に 本人の収入等の または配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書	伏況 で ちらか に市民 月~12 計類を添	に市民和税が非記別の収 では付して	党が課税さ 果税である 入等の状況 ください。	れてい	いる。	→ 記 <i>入</i> → 下記	は以上で の項目に 申告しま	用する方 す。 進んでく; す。	でみ、 ださい。	ーー 二記入 1) 2)	くださり	い。
主所利用者は本本人の計画をおいる。	以下の項目に 本人の収入等のと たは配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 所得金額 つ収入がある の種類: □ 障害	 大況 ちらか 月~12 月を添 書類を添	に市民和税が非記月の収 続付して 金([党が課税さ 果税である 入等の状況 ください。	・れてい い。 兄につ] 2級	いる。 かいて、次 及) [→ 記入 → 下記 のとおり	は以上で の項目に 申告しま 生年金、	用する方 す。 進んでく す。	がさい。 (((((((ーー 二記入 1) 2)	(区役所)	、
手所 利用者 本本 本本 合計 年金の 年金の	以下の項目に 本人の収入等のと たは配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 所得金額 つ収入がある の種類: □ 障害	 大況 ちらか 月~12 月を添 書類を添	に市民和税が非記月の収 続付して 金([党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。 1 級 □	・れてい い。 兄につ] 2級	いる。 かいて、次 及) [→ 記入 → 下記 のとおり	は以上で の項目に 申告しま 生年金、	用する方 す。 進んでく す。	がさい。 ださい。 ((手金、特別	ご記入 1) 1) 2)	(区役所)	、
主所 利用者まる 合年金の 年当の	以下の項目に 本人の収入等の または配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 所得金額 D収入がある の種類: □ 障害	大況 ちら市民 月~12 - 月類を添 - 手類を添 - 手基礎年 - 中	に市民和税が非記月の収 付して 金(『 こ支給さ	党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。 1 級 □	・れてい ・。 兄につ] 2級 等によ	いる。 いて、次 及) [る年金(f	→ 記入 → 下記 のとおり] 障害厚 §病手当。	は以上で の項目に 申告しま 生年金、	用する方 す。 進んでくる す。 障害共済年金	がさい。 ださい。 ((手金、特別	1) 1) 2) 川障害 その化 3)	(区役所)	「 小。 「 小。 「大処理欄)
主所 利用者 本本 日本 合 十 年 金 の 手 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の の も 当 の も 当 の も 当 の も 当 の も 当 の も 当 の も 当 の も 当 の も 当 の も ま 当 の も ま も か も ま も か も ま も か も ま も か も ま も ま	以下の項目に 本人の収入等のと たは配偶者のとも ひび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 所得金額 つ収入がある の種類: □ 障害 □ 障害	 大況 たった 12 き類を 15 き基礎年 16 17	に市民和税が非記月の収 付して 金(『 こ支給さ	党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。	・れてい ・。 兄につ] 2級 等によ	いる。 いて、次 及) [る年金(f	→ 記入 → 下記 のとおり] 障害厚 §病手当。	は以上で の項目に 申告しま 生年金、 金等) □	用する方 す。 進んでくる す。 障害共済年金	がさい。 (((((((((((((((((((1) 1) 2) 川障害 その化 3)	(区役所)	、
主所 利本本 用れ 合年年 手 手 賃、	以下の項目に 本人の収入等のと たは配偶者がとも 及び配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 所得金額 D収入がある の種類: □ 障害 D収入がある	 大況 大別 大別 大別 大別 大別 大別 大別 大別	に市民和税が非記月の収ま付して 金(こをを	党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。	・れてい ・。 兄につ] 2級 等によ	いる。 いて、次 及) [る年金(f	→ 記入 → 下記 のとおり] 障害厚 §病手当。	は以上で の項目に 申告しま 生年金、 金等) □	用する方 す。 進んでくる す。 障害共済年金	が ださい。 ((((((((((((((((((((1) 1) 2) 川障害 その他 3) 逢手当	(区役所)	「 小。 「 小。 「大処理欄)
財用者まる 日本本 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の	以下の項目に 本人の収入等のは たは配偶者のど なび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 所得金額 D収入がある D種類: □ 障害 D収入がある D種類: □ 特別 給与の収入がある	 大況 大記 大記 大記 大記 大記 大記 大記 大記	に市民和税が非記月の収ま付して 金(こをを	党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。	・れてい ・。 兄につ] 2級 等によ	いる。 いて、次 及) [る年金(f	→ 記入 → 下記 のとおり] 障害厚 §病手当。	は以上で の項目に 申告しま 生年金、 金等) □	用する方 す。 進んでくる す。 障害共済年金	がさい。 (() (() (() (() (() (() ((((((1) 1) 2) 川障害 その(1 3) 逢手当	(区役所)	で処理欄) 一 老齢年金)他
所	以下の項目に 本人の収入等のと たは配偶者がとも 大の 年1 れ金額がわかる書 所得金額 D収入がある の種類: □ 障害 D収入がある の種類: □ 特別 給与の収入がある		に市民和税が非記月の収ま付して 金(こをを	党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。	・れてい ・。 兄につ] 2級 等によ	いる。 いて、次 及) [る年金(f	→ 記入 → 下記 のとおり] 障害厚 §病手当。	は以上で の項目に 申告しま 生年金、 金等) □	用する方 す。 進んでくる す。 障害共済年金	ださい。 (() (日) () () () () () () () () () () () () (1) 1) 2) 半 その代 3) 養手当 4) 5)	(区役所)	い。 「処理欄」 」老齢年金)他
主所 利本本 用そ 合 年 年 手 手 工 在 仕 不 そ の 6 の 6 の 6 の 6 の 6 の 6 の 6 の 6 の 6 の	以下の項目に 本人の収入等の または配偶者のど とび配偶者がとも 人の 年1 れ金額がわかる書 の収入がある の種類: □ 障害 の収入がある の種類: □ 特別 給与の収入がある の種類: □ 特別 給与の収入がある の種類: □ 特別 による収入がある できる収入がある は等の家賃収入がある もの収入がある		に市民和税が非認用のしては、金を支給される。	党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。	・れてい ・。 兄につ] 2級 等によ	いる。 いて、次 及) [る年金(f	→ 記入 → 下記 のとおり] 障害厚 §病手当。	は以上で の項目に 申告しま 生年金、 金等) □	用する方 す。 進んでくる す。 障害共済年金	ださい。 (() (日) () () () () () () () () () () () () (1) 2) 単障害 その他 33) 後手当 4) 5)	(区役所)	が、 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
前 用本本 まる 合年年 手 工 在仕不 そ 期 者 ま 及 本 ぎ 所 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	以下の項目に 本人の収入等のと をが配偶者がとも 人の れ金額がわかる 所得金額 の種類: □ 障害 の収入がある の種類: □ 障害 の収入がある の種類: □ 特別 給与の収入がある の種類: □ 特別 給与の収入がある に以下の必要経費		に市民和税が非常の収して、金の収して、金の収して、金の収して、金の収して、	党が課税さ 課税である 入等の状況 ください。 □ 1級 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	- ー れている。 兄につ こ 2 級 ま 記福祉	いる。 いいて、次 及)	→ 記入 → 下記 のとおり □ 障害厚 瘍病手当 □ 経過的	は以上では の項目に 申告しま 生年金、 全等) □	用する方 す。 ず。 でき共済 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ださい。 (((() () () () () () ()	1) 1) 2) 一 での付 3) を手当 4) 5) 6) 7)	(区役所)	で
前 前 前 前 前 前 前 大 大 本 そ 前 の の の の の の の の の の の の の	以下の項目に本人の収入等のとまたは配偶者のどもなび配偶者がとも人のを額がわかる書の収入があるの種類:□障害の収入があるの種類:□障害の収入があるの種類:□特別による収入があるのででである。		に市民利用 においます においま においま においま においま においま にま はい に こう は に こう に こう で に こう に こう に こう に こう に こう に	党が課税されてある 果税である 入ください。 コれる労災等 は、れる労災等 上がある	ーー れてい 。 兄 こ 2 級 は に る に る に る に る し る し る し る し る し る し る	いる。 いいて、次 及) [る年金(f 手当 [→ 記入 → 記入 i のとおり 「障害厚傷病手当会」 「関連を持ち、 ・ 「原生年命を持ち、 ・ 「・ 「・ 「・ 」・ 「・ ・ 」・ 「・ ・ ・ ・ 」・ 「・ ・ ・ ・	は以上でにの項目にまります。 生年金、 全等) □ 当	用する方 す。 ず。 でき共済 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ださい。 ((年金、特別 (() (() (() (() (() (() (() ((1) 1) 2) 一 での付 3) を手当 4) 5) 6) 7)	(区役所)	が、 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

確認者

(A4)